

空調服™ご使用上の注意事項 必ずお守りください

⚠ 危険	
	火の中に投入したり、加熱したりしない 発熱、破裂、発火、漏液の原因になります。
	釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、 踏みつけたりなど、強い衝撃を与えない 発熱、破裂、発火、漏液の原因になります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、 本製品を入れない 火災、やけど、けが、感電の原因になります。
	直射日光の強いところや高温、高温、水のかかる場所、炎天下の車内、 火気の近くなどでは使用、充電、保管、放置しない 火災、やけど、けがなどの原因になります。 変色、変形、感電、故障などの原因になります。 電池の性能や寿命を低下させる原因になります。 プラスチック部品が変形し故障の原因になります。

⚠ 警告	
	改造は行わない また、絶対に分解や修理を行わない 火災、感電、けがの原因になります。
	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く ぬれた手で抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。
	水や海水などにつけたり、水をかたりしない ショート、感電、発火、サビ、不具合の原因になるおそれがあります。
	電池は誤った使い方をしない 指定以外の電池を使用しない 加熱、分解したり火の中に入れたりしない (+)と(-)は逆に入れない (+)と(-)を針金などの金属で接続しない メタルスなどの金属物と一緒にしない 漏液、発熱、発火、破裂などの原因になります。
	電源コードや電源プラグの劣化があるときや、 コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電、ショート、発火の原因になります。
	溶線などの火花が飛ぶ場所などで空調服を着用する場合は、 ファンに火花が入るような状態で作業には使用しない 火災、着火、やけどの原因になります。
	火気などの近くで使用する場合は、空調服の下に着用するインナーは、 必ず綿素材、綿混素材のものを使用する 難燃素材以外のナイロン、ポリエステル素材のインナーは 絶対に使用しない 火災、着火、やけどの原因になります。
	万一、空調服などに火が移った場合に備え、1人での作業はしない 火災、着火、やけどの原因になります。
	火が移った場合、直ちに空調服を脱ぎ作業を中止し火を消す その際バッテリーは取り出し、火元から遠ざける 火災、着火、やけどの原因になります。
	溶線などの火花が飛ぶ場所などで空調服を着用する場合は、 火花がかからないよう保護罩（前掛け、腕カバーなど）の使用や 周囲からの火花がからないようにする 火災、着火、やけどの原因になります。
	ファンに棒などを差し込み、羽根を止めない 使用中ファンに紐、棒、紙など異物を巻き込み 異物が羽根が破損して、回転が止まるおそれがあります。羽根の回転が止まったまま の状態で、ファンへ通電し続けると、モーターに負荷がかかり発熱し、やけどの原因になります。
	防塵構造ではないため、引火性ガスなどが充満した場所での使用、充電はしない 火災、着火、やけどの原因になります。
	強い静電気の発生する場所では使用しない 火災、着火、やけどの原因になります。
	高所では下に入らないことを確認せずに使用しない 電気部品が落下した際に、事故の原因になります。
	引火性ガスのあるところや、雨や水しぶきのかかるところでは 使用しない 火災、感電の原因になります。

⚠ 警告	
	サウナなど、温度が50℃を超える環境下では使用しない やけどの原因になります。
	バッテリーや充電器、電池が発熱したときは、 電源を入れたままにしない 電池ボックスの場合は電池を入れたままにしない 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、 引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない また、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない 電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。
	単相交流100V以外では使用しない 火災、感電の原因になります。
	バッテリーを乳幼児のそばに放置しない 万一、バッテリーの液を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
	バッテリーの液が皮膚や衣類についたまま放置しない 万一、目に入った場合は、こすらずにすぐにきれいな水で洗い流して、 医師の診察を受けてください。失明の原因になります。
	充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、 それ以上充電をしない 発熱、破裂、発火の原因になります。
	充電は0℃～40℃以外の環境では行わない 発熱、破裂の原因になります。 バッテリーの性能や寿命を低下させる原因になります。
	電源プラグの埃などはご使用のたびに取り除く 火災の原因になります。
	バッテリーの端子の汚れ、埃などはご使用のたびに取り除く 接触不良の原因になります。 電源が切れたり、充電ができなくなった原因になります。
	使用中、充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形、その他の異常に気づいたときには、すぐに使用を中止する けがの原因になります。
	バッテリーが漏液したり、悪臭がしたりした場合は直ちに使用をやめて、火気から遠ざける 発火、破裂の原因になります。

⚠ 注意	
	空調服を着用したまま眠らない 着用したまま眠ってしまうと、急激に体温が奪われ、重大な健康上の 障害が発生するおそれがあります。
	発熱時や体調が悪化するとき、飲酒後の使用はしない 健康を害する原因になります。
	使用中に寒くなるなど体の異常を感じた場合は、 使用を継続しない 健康を害する原因になります。
	使用時以外は、電源を入れない ファンが寿命が縮まる原因になります。
	洗濯時には電気用品（ファン2個、ケーブル、バッテリーまたは 電池ボックス）を取り付けたまま洗わない 破損する原因になります。
	服を洗う場合は、首の紐のボタンを留めたままにしない 取り付けたままだと洗濯時に紐に力が加わり、 紐が取れやすくなります。
	汚れを落とすために、ファンの羽根にエアークリーンなどで 圧力の高い空気を吹きかけない 羽根が折れたり、羽根が高速回転したりして、モーターの寿命を著しく 低下させてしまいます。
	無理な力を加えたり、投げたり、落としたり、踏んだりなど、 乱暴に扱わない 破損する原因になります。
	ケーブルを引っ張ったり、ケーブルを持ってファンを運んだりしない 破損する原因になります。

⚠ 注意	
	バッテリーや電池ボックス、ファンの中に金属などを差し込まない ショートして発熱などの原因になります。
	空調服を炎天下の車のダッシュボードの上や、火のそばなどの高温に なる場所に置かない プラスチック部品が変形し故障の原因になります。
	障害物のそばや、不安定な場所では使用しない 転倒によりけがをするおそれがあります。
	髪をファンに近づけない 髪が巻き込まれけがをするおそれがあります。
	充電は専用充電器以外では行わない 発熱、破裂、発火の原因になります。
	電池を対応機器以外で使用しない 破裂、発火の原因になります。 性能、寿命を低下させる原因になります。
	放電は0℃～50℃以外の環境では行わない 性能、寿命を低下させる原因になります。
	性能、寿命を低下させる原因になるため、放電済のまま 長期間放置せず、保管前にバッテリーを満充電にする 長期間使用しない場合、約12ヶ月ごとに満充電にする
	"電気部品を長期間使用しない場合はサビの発生、性能、寿命を 低下させる原因になるため、服から外し、乾燥した温度の 低い場所に保管する"
	電池の発熱、破裂、発火の原因になるため、 電池を廃棄、保存する場合は(+) (-)端子部をテープなどで 絶縁する
	ファンに指を絶対に入れない 小さなお子様が近くにいる場合は、お子様がファンに指を 入れないよう、特に気を付けてください。 バッテリーや電池ボックス（電池含む）はお子様の手の 届かない場所に保管してください。 けがをするおそれがあります。

ご使用上の注意

殺虫剤をかけたリ、薬品を付着させたりしない
変色、破損などの原因になります。

油、埃、溶剤や薬品などのつきやすい場所では使用しない
破損、変形、故障などの原因になります。

長時間使用しないときは、電池を取り出す
液もれによる故障の原因になります。

使用時間が短くなったら、新しい電池と交換する
本製品は消耗品のため、電池には寿命があります。

ファンのモーターの寿命について
6V、7.2Vでご使用になる場合ファンの動作寿命は低下します。
5Vで使用する場合の1/5程度になります。

高温多湿の場所など、どうしても5V以上の電圧が必要な場合にのみご使用ください。
GC-K001、GC-K002、GC-K003、GC-K004、GC-K005は(株)空調服社製のファン、バッ
テリー、ケーブル、充電アダプターを使用する設計となっておりますので、必ず指定の機
器をご使用ください。

(株)空調服社製の機器を使用した場合、製品本来の性能を十分に発揮できな
いだけでなく、故障や事故の原因となります。

異物を多く吸い込む環境での使用は、ファンの羽根折れの原因になるため、
オプション品のファン保護ネットがおすすめです
ご使用前に火気の有無を確認し、万一、火花などが流入するおそれのある場合は、
オプション品の金属フィルターの取り付けをおすすめします

この「空調服」は、衛セフト研究所・衛空調服の特許および技術を使用しています。
「空調服」は、衛セフト研究所・衛空調服の商標および登録商標です。

「**®空調服**」は、衛セフト研究所・衛空調服の登録商標です。
「AIRCONTECH」は東し衛の登録商標です。